

旭中央病院便り



<https://www.hospital.asahi.chiba.jp/>

閑旭中央病院(☎63-8111・代表)

9月9日(火)は「救急の日」 旭中央病院の救急外来を紹介します

当院は「救急医療は医の原点」という理念の下、昭和42年から地域の救急医療を支えています。昭和59年には救命救急センターに指定され、24時間365日体制で救急患者を受け入れています。

令和6年度の実績／受診総数42,135人、救急車搬送数9,402件、救急車応需率93%、救急入院7,064人、ドクター出動数120件

救急外来と一般外来の違いについて理解を

●救命救急が最優先

診察後、緊急性が高いと判断された場合は、必要な検査や手術を速やかに行います。緊急性が低い場合は、希

望どおりの診療ができないことがあります。緊急でない人は、平日の日中に一般外来を受診してください。

●診察の順番は重症度順

受け付けの順番ではなく、重症度に応じて診察するため、長時間お待たせする場合があります。

●初期診療は当番医が担当

診察は当番医(研修医を含む)が行い、必要に応じて専門診療科による診察を行います。

●小児科診療の体制

祝・休日の午前8時30分～午後5時は、小児科医が救急外来に常駐し、内科系の小児患者を診療します。平日、祝・休日とも午後5時以降は、全科総合当直医が初期診療を行い、必要に応じて小児科医を呼びます。

●薬の処方は必要最小限

薬は緊急処方に限られます。診察なしでの薬の処方は法律で禁止されています。

●そのほかの注意事項

診察の結果、当院での緊急入院が不要と判断された場合は、入院の希望に添えないことがあります。また、病床などの状況により、ほかの病院を紹介することもあります。